

学校関係者評価報告書

【評価対象期間】 自：2022年4月01日
至：2023年3月31日
【評価基準日】 2023年4月01日

学校法人ハリウッド美容専門学園
ハリウッドワールド美容専門学校

目 次

I	学校関係者評価の概要と実施状況	- 2 -
	1. 学校関係者評価の目的と基本方針	
	2. 学校関係者評価委員名簿	
	3. 学校関係者評価委員会の実施状況	
	4. 学校関係者評価委員会の実施方法	
	5. 学校関係者評価（自己評価結果）の評価の仕方	
II	学校関係者評価委員会報告	- 3 -
	1. 重点項目について	
	2. 基準項目について	

I 学校関係者評価の概要と実施状況

1. 学校関係者評価の目的と基本方針

1) 目的

- ① 卒業生、関係業界、職能団体・専門分野の関係団体、高等学校、保護者・地域住民などの学校関係者が、ハリウッドワールド美容専門学校の自己点検・評価結果を評価することで、自己評価結果の客観性・透明性を高める。
- ② 学校関係者から、学校運営・教育活動の現状における課題について助言を得ることで、学校運営の継続的な改善を図る。

2) 基本方針

学校関係者評価は、自己点検・評価報告書を基に「専修学校における学校評価ガイドライン」に則って実施することを基本方針とする。

2. 学校関係者評価委員出席者名簿

区分	氏名	所属（役職）
業界関係者	丹原健次	タカラベルモント株式会社（九州営業部部長）
地域住民	椛島貞博	学生寮オーナー会（オーナー）
地域住民	奈良田忠義	司法書士法人奈良田合同（社員）
卒業生	古賀亜由美	ヘアメイクマージュ（代表）
保護者	吉田朋姫	美容学科1年生 保護者

※区分別、五十音順、敬称略

3. 学校関係者評価委員会の実施状況

実施日時：2023年5月13日（土）17：00～18：00

場 所：ハリウッドワールド美容専門学校 タワー棟校舎2階（会議室）

4. 学校関係者評価委員会の実施状況

学校関係者委員の皆様には、2022年度の実績に対する自己点検評価の結果を学校から報告し、評価結果に対する意見を頂く。

5. 学校関係者評価（自己評価結果）の評価の仕方

2022年度の自己点検・評価報告書に基づき、基準項目の自己評価結果および課題・解決方向について、下記のポイントに留意しながら評価を行った。

- (1) 自己評価結果の内容が適切かどうか
- (2) 今後の解決方向が適切かどうか
- (3) 学校の運営改善に向けた取り組みが適切かどうか
- (4) その他、学校の運営に関する助言

II 学校関係者評価委員会報告

1. 重点項目について

《学校の取り組み状況》

美容に係る多岐にわたる専門職（美容師、美容部員、エステティシャン、ブライダリスト）の育成の中核に美容師国家資格を置き、美容に纏わる専門職業人としてのキャリアを末長く歩んでいけるよう、多くの選択科目（通称：専科）を開講している。専科による広い美容知識・美容技術の修得に加え、個々の美容技術を深化させるため、多くのコンテストにも参加し、高い成績を収めている。2022年度は、全日本理容美容学生技術全国大会（理美容甲子園）にて金賞の日本一、全日本理容美容選手権全国大会において SILVER PRIZE をはじめとして、メイク及びブライダル等の受賞を含め年間 55 個の賞をいただくなど、史上初の快挙となった。

ワーキングアカデミーコースは、当校の教育方針やカリキュラムを深く理解いただいた多くのサロン様にご協力いただいている。保護者様からの金銭的なサポートを一切受けることなく自力で進学し国家資格が2年で取得でき、最短でスタイリストデビューできる日本で有数のコースとして、美容を目指す多くの学生を支援できるよう、協力サロン様や卒業生からの意見を反映しながら高度化している。

《評価委員からの意見》

リアルの大会が再開され始めて、学生にとっても活躍の機会が増える。各種大会など更なる活躍を期待している。

2. 基準項目について

基準1 教育理念、目的、人材育成像

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

学校創設以来の建学の精神である「真心をもってよしとする」を、当校の学生・教員・職員の教育がなされた姿とし、その人材育成像を実現するために「よく学び、よく遊び、いつも感動」を教育方針として、学生ひとりひとりが決意した「入学の目的」を達成するべく教育実践を行っている。毎朝のホームルームでの「建学の精神」と「入学の目的」の唱和を行うことによって、高等教育機関でありながら、真心からのきめ細やかな躰指導の成果として、高校時代に欠席日数が過度であった学生が皆勤で卒業し、有名店に就職するなど、理念を具現化している。

課題としては、組織文化に埋め込まれた教育を可視化し、さらに高度な教育として精緻化していくことが必要。

《評価委員からの意見》

卒業生として、今でも建学の精神「真心をもってよしとする」が根付いていると感じる。諸理念が浸透している証拠である。

基準2 学校運営

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

年度始めに基本方針を全職員に向けて発表し、基本方針をもとに各職員がそれぞれの役割に落とし込んだ目的を明確にし、目標を設定し、毎朝のミーティングと週2回の責任者会議で進捗の報告を行いながら、方針の達成に向けて取り組んでいる。技術の習得に関しては、定量的に測りうるため問題ないが、当校の育成された人材像を真に実現したことを示す成果が定性的であることが多く、定量的に測れないことが課題であるため、次年度以降は当校独自の評価指標を整理し、可能な限り正確な定量化の可能性を模索する。

《評価委員からの意見》

特になし。

基準 3 教育活動

学校関係者評価結果： 適

《学校の取り組み状況・課題》

建学の精神、教育方針に沿いながら、教室内での授業による技能教育だけでなく、多彩な学校行事（校内コンテスト、ヴィダルサッスーンセミナー、体育祭、球技大会など）を企画・実施し感性を育む教育を行っている。校外大会や校外イベントにも多数参加し、社会との繋がりを通じた教育活動や、美容師国家資格試験の内容だけではなく、幅広い美容知識・技術を習得できるようにするための多彩な選択科目を設け、卒業後即戦力として貢献できる人材の育成に勤しんでいる。年度末には、様々な行事も再開し、本来の形に戻りつつ新しい形もできてきている。

《評価委員からの意見》

新型コロナウイルスについても第5類感染症への移行により、学校運営でできることが増えてきていることは良いことである。

基準 4 学修成果

学校関係者評価結果： 適

《学校の取り組み状況・課題》

2022 年度の美容師国家資格試験において、美容学科の合格率は 97.2% と高い合格率を達成している。就職希望者においては、福岡はもとより東京や大阪など日本各地の名だたる有名サロンに就職するなど就職率 100% を達成している。

各種大会においては、全国理容美容学生技術全国大会のワインディング部門にて金賞を受賞し 3 連覇を達成するなど史上初の輝かしい成果をあげている。2022 年度からは各大会が対面での再開を始めるなど、前向きな兆しが見えてきている。今後も、学校主催のコンテストを多数開催することで学生のモチベーション維持と自身の目的達成へのマイルストーンとなるように企画運営を行なう。

《評価委員からの意見》

卒業生の活躍が著しい。業界で話題となっている。学校生活の中で培った技術などが起因していると考えられるので、続けて頑張ってもらいたい。

基準5 学生支援

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

学生支援としましては、奨学金関連の金銭面のサポートを始め、寮生活における生活面のサポートも細かく行なっている。金銭面のサポートについては、奨学金において貸与型奨学金を受給する学生が多いため、将来の卒業後の返済計画まで見越した奨学金申請の指導を行なっている。生活面のサポートについては、地域のオーナー様方にご協力いただき安心して生活できる寮をご準備いただき、学生の学校外の生活の支援もしっかりと行なっており、また、寮則を学生ひとりひとりにしっかりと周知させながら学生生活をスムーズに進められるよう支援を行なっている。

《評価委員からの意見》

保護者からすると、学校生活のみならず、生活面の心配があると思うが、他校にはない細やかなサポートを行なっている。ぜひ今後も継続して支援を行ってほしい。

基準6 教育環境

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

毎年の設備投資により快適かつ高度な教育が行われるように教育環境を整備している。総敷地面積約10,000坪の広大な土地を活用し、3つの充実した校舎でのびのびと活動できる環境を提供している。2022年度にオープンした新校舎についても、日本中からお越しのサロン様からも高い評価をいただき、これまでのどの学校にもない特異な空間で、リアル感を持って授業に取り組める環境が整備されている。

《評価委員からの意見》

新しくオープンした新校舎はすごい。学生の教育環境をこれだけ整備されているところは珍しい。

基準7 学生募集

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

学生募集も円滑に進み、2022年度は九州・沖縄はもとより全国から多くの

学生が入学する。全国の美容の道を志す一人でも多くの若者が、当校の魅力を知っていただき、間違いのない進路選びをしていただけるように広報活動を行っていく。

《評価委員からの意見》

全国への知名度の高さがこの結果に繋がっていると思う。
教育の質を担保するためにも引き続き学生募集に尽力してもらい、美容・理容・エステ・ブライダル・メイクなどの分野を志す生徒への受け皿としての機能を果たしてもらいたい。

基準8 財務

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

2022年度も学生の学習環境の整備に関する設備投資を十分に行った上で繰越資金も十分に確保できている。潤沢な流動資産により安定的な学校経営を行っている。

《評価委員からの意見》

安定した財務環境を維持できている。

基準9 法令遵守

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

学校教育法を始め、関連法規を遵守しながら学校運営を行なっている。併せて、学生にも法令を遵守させるために学則等で指導を行なっている。学則の課題としては、時代と共に生活の状況などが変わってきている部分もあるため、学則の見直しなどを行う。

《評価委員からの意見》

学校教育の現場では、指導方法など現代の学生に合わせる必要がある状況があり大変な部分もあると思うが、工夫をして頑張ってもらいたい。

基準10 内部質保証

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

学校行事に多くの関係者に参加いただきながら質保証のためのご意見をいただいている。2022年度もワーキングアカデミーコースの開始式には協力サロン様にご出席いただき、当該コースの目的とサロン様に求める役割を十分に認識いただくなど連携を図っている。地域の寮オーナーの皆様にもオーナー会を通して随時ご意見を頂戴し、様々な視点からの内部質保証のための取り組みを行っている。教育情報については、保護者様に対してメーリングリストアプリを活用し即時性のある情報の提供を行うとともに、対外的にもホームページを通して教育内容の公開を行っている。

《評価委員からの意見》

時代の流れにあった情報の提供を行っている。

基準1 1 社会貢献・地域貢献

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

当校は開校以来、柳川地域の密着した教育を行ってきています。地域社会に対する還元として、学校周辺の美化活動なども実施した。また、エステコースの学生を主体として老人ホームやガン患者様のターミナル施設を訪問し、美容技術を活用したセラピーも行った。さらに、地域の多くのイベントに協力参加し、社会貢献、地域貢献を実現している。今年度も多くの他団体と協力をしながら、学外行事にも積極的に参加をしている。

《評価委員からの意見》

在学中の地域密着、貢献の意識と実績が、卒業後の業界での輝かしい活躍に繋がっていると感じる。保護者としても協力できることがあれば支援したい。いつでも相談して頂けるとありがたい。

基準1 2 国際交流

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

大韓民国の美容専門学校 BBS グループと二十年以上の姉妹校交流を行っております。BBS グループ研修団の来校の際には学生間の技術交流だけでなく、懇親会における文化交流も実施している。さらに、BBS グループを通しての韓国人留学生の受け入れも行なっており、現在三名の学生が日本の

美容技術習得のために研鑽している。今年度は学生交流の相互渡航も再開し、韓国訪問団の研修も実施した。年度末には、学生が韓国に渡航し約一週間のメイクアップ研修を行い他校にはない高度なシリーズ化された研修を実施した。

《評価委員からの意見》

国際交流がリスタートしたのは、重要なことだと認識している。長年の交流によって築かれた関係はとても貴重だと思う。引き続き交流を深めてもらうことは、生徒にとって良い機会になると考えている。